



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.goodream.co.jp/hoyukai/>

発行:2010年9月15日
発行責任者:
特定医療法人社団 鵬友会
事務局長 池島 守



認知症専門病院を目指しハード面の改善を ～開院十周年を迎えて～

横浜ほうゆう病院 院長 小阪 憲司

早いもので当院へ来てからもう3年以上になりました。横浜市立大学を辞めてから大体2年ごとに病院を変っていたので、当院が一番長くなりました。私もすでに70歳を超えてしまいました。体力や気力はまだまだ大丈夫ですが、最近は病院の診療が忙しくなりすぎ、さらに「レビー小体型認知症」がよく知られるようになり、あちこちから講演依頼があり、以前は医師向けの講演が多かったのですが、最近は介護関係や一般の人を対象とする講演が増えました。6・7月はほとんど土・日曜日が講演で埋まってしまい、場合によっては北海道を日帰りするとか、九州から関西へ寄って帰ってくるとか大変でした。8月はさすがに講演依頼が少なく、仙台での日帰り講演のみでしたが、9月から11月にかけてはかなり予定が詰まっています。レビー小体型認知症家族を支える会（家族会）を発足させて2年になりますが、最近はあちこちに支部ができ、そちらから呼ばれることも多くなりました。介護職の人たちの勉強欲が高まり、どこへ行っても超満員で、レビー小体型認知症を私が見つけてから30年余になります。ここ10年ほどで随分知られるようになり、私の外来でもこの病気の人が圧倒的に多くなりました。

さて、当院は認知症専門の精神科病院という全国でも数少ない病院です。内科医を除く5人の常勤医がすべて認知症の専門医で、しかもチーム医療を行う専門看護・介護者が揃っており、院外研修にもたくさん出かけるようになり、このようにレベルの高い認知症医療を行っている病院は他にはあまりないと自負しています。

私自身は経営努力をそれほど熱心に行っているわけではありませんが、外来患者も着実に増え、他の精神科病院では病床利用率が80%前後と低迷しているのに、当院では95-8%を維持しており、黒字運営を維持しています。昨年からは病院機能評価を受けるための病院づくりが始まり、全員が力を合わせて前向きに進んでおります。というところまではいいのですが、悪いところもあります。まずはハード面がお粗末なことです。ソフト面はまずまずですが、もう少しハード面がなんとかならないかという悩みがあります。ことに外来部門はあまりにもお粗末です。最近では診察室の問題で、時には院長室を利用するという状況もあります。また、小さい待合室があふれていることもあります。いろいろな認知症患者さんがおられ、大きい声をあげる患者さんや、徘徊する患者さんも・・・で、大変です。病棟などでもいろいろ不具合ができています。最近外部から見学にみえることもよくあります。そういう時には、日本一の認知症専門病院ですとは胸を張って話すことができないのがつらいところです。

この病院も開院以来10周年を迎えます。藤澤名誉院長を始め多くの方々の努力でここまでできました。毎年外部で市民公開講座を開催するようになり、当院のことがあちこちで知られるようになってきました。そこで今年の12月の忘年会の時に、開院10周年記念行事をささやかですが内々で開催したいと思います。10年は節目の年といいますが、これからは全員力を合わせてさらに良い認知症医療を提供できる病院に発展させたいと思っています。

横浜ほうゆう病院診療状況

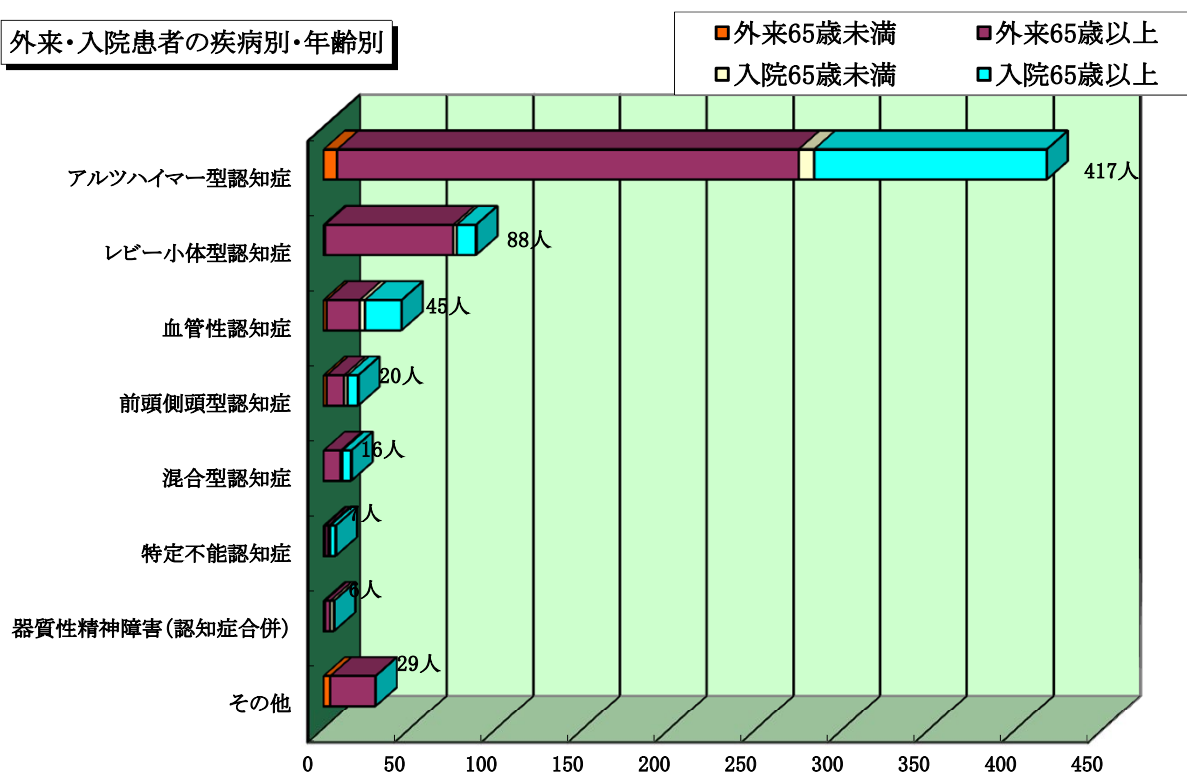
平成22年4～6月

このたび、診療状況を広く知っていただくために、平成22年度最初の3か月の外来および入院患者さまの状況を報告します。

当院は認知症専門病院として、専門医による、正確な診断や治療、デイケア、看護・介護のご相談等をつづけ10年目をむかえ、外来患者数は年々増加しています。ご覧のように、アルツハイマー型認知症・レビー小体型認知症・血管性認知症の、いわゆる三大認知症の患者さまが多いことがお分かりになると思います。認知症には、早期発見、早期治療が大切といわれています。正しい知識を身につけ、物忘れかな・・・とお思いになったら、すぐ病院にかかられることをお勧めしています。

外来	新患者数 145人	再来患者数 397人	一日平均患者数 39人
入院	新入院患者数 43人	退院患者数 43人	一日平均患者数 202人

外来・入院患者の疾病別・年齢別



～第14回 市民向け医療・福祉講座 開催のお知らせ～

日時: 平成22年10月22日(金) 18:30～ **場所:** 旭区民文化センター サンハート
テーマ: 「認知症の正しい理解とその対応」 **講師:** 横浜ほうゆう病院 院長 小阪 憲司
お申し込み/お問合せ先: 鵬友会法人本部 tel:045-810-0331
横浜ほうゆう病院 tel:045-360-8787 までご連絡下さい。